

## 新庁舎建設基本計画策定委員会市民部会

### 第1回第1分科会 議事要旨

日時：2004年7月31日 11時30分～12時15分

場所：本庁舎地下1階 特別会議室

出席委員：赤堀委員、五十嵐委員、井上（直）委員、井上（浩）委員、大島委員、岡本委員、中里委員、西川（新）委員、野口委員

主な議題：1．自己紹介 2．分科会正副会長互選 3．次回の進め方 4．次回分科会資料説明
---

審議内容：
-------

< 今回のまとめ >
------------

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 次回の議論は、各回ごとに何を議論するのか検討することから始める。</li><li>・ 市が例示した3つの検討テーマも、議論のテーマとして取り上げる。</li><li>・ 市民の視点から、それぞれの体験を伝え、積み重ねることが、結果として市庁舎に求められるユニバーサルデザインとなる。</li></ul> |
|---|

< 次回への継続事項 >
--------------

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 各回ごとに何を議論するのかについて分科会長および副会長が試案を準備する。</li><li>・ ユニバーサルデザインに関する動向・事例資料について事務局が準備する。</li></ul> |
|---|

#### 議事要旨

##### 1．自己紹介

##### 2．分科会正副会長互選

互選により以下の正副会長が選任された。

分科会長 井上 浩行

副分科会長 井上 直行

##### 3．次回の進め方

- ・ 9回という限られた予定の中で、議論すべきテーマにウェイトをつけ、ウェイトの高いテーマを中心に議論を進めることが必要なのではないか。
- ・ 市民委員を公募した際の「広報まちだ」に、分科会ごとに3テーマの例示がある。全9回のうち、まとめるために2回程度と費やすと考えると、実質、議論できるのは6回程度と考える。したがって3テーマ×2回というイメージで例示を行っている。ただし、あるテーマは1回、3回という変則も考えられる。
- ・ ユニバーサルデザインの概念は非常に広く、絞り込んだ議論が難しい。しかし、市民の視点から市庁舎への想いを述べていくことで、結果としてユニバーサルデザインにつな

- がるのではないか。市民の視線から考える市庁舎、空間イメージを議論していきたい。
- ・ 空間イメージはダイアグラムなどで表現できるとよい。
  - ・ 各委員の体験の積み重ねが、通常の市庁舎とは違った、町田市らしさを出すのではないか。
  - ・ 各回で何を議論するのかについて、進め方のたたき台の作成を正・副会長にお願いしたい。
  - ・ 庁舎を建設する際に、「いつ」のタイミングで、「何」を検討、決定するといった全体スケジュールを本分科会のテーマとして議論したい。
  - ・ 進め方のたたき台を作成する際には、「広報まちだ」に例示されている3テーマは重要であるから、全9回の中にちりばめていきたい。
  - ・ 次回は、まず本分科会で何をテーマとして議論していくかの検討を行い、次に「ユニバーサルデザイン」についての議論を行う形ではどうか。

#### 4. 次回分科会資料説明

- ・ 次回は、「議論テーマ」の検討から始める。
- ・ あわせて「ユニバーサルデザイン」もテーマとして議論を行う。
- ・ 事例を中心とした資料を提示する。

#### 分科会で使用した資料

- ・ 分科会の進め方について（事務局の試案）

以 上